

一次のⅠ・Ⅱの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

1 本文中のA～Dの——を付けた語のうち、一つだけ他と音調の異なるものがある。その記号を書きなさい。

2 ①とあるが、Ⅰの文中で筆者は、どのようなことを□□だと述べているか。その内容についてまとめた次の文の□□に入る内容を、Ⅰの文中のことばを使って、具体的に四十字程度で書きなさい。

日本のライチョウが□□ことを、□□だと筆者は述べている。

3 次のうち、Ⅰの文中で述べられていることから内容の合うものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 日本のライチョウは、北アルプスなどの高山に登ると必ず遭遇できる鳥であり、人を恐れずに近づいてくるので、じっくり観察することができる。
- イ 日本のライチョウの母鳥は、ほぼ年間を通して高山帯に生息しているが、梅雨明けの七月後半から八月の時期には、雌と別れて高山帯を離れる。
- ウ 日本のライチョウは、多様な種類の高山植物の中から単一の種類の高山植物のみを選び、季節の順にしたがって芽、葉、花、種子を食べる。
- エ 日本のライチョウの祖先は、大陸と日本列島とが海で隔てられる前に大陸から日本に入ってきたが、その後、北の集団から完全に孤立した。

4 ②とあるが、次のうち、このことばの本文中での意味として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 大胆に
- イ 詳細に
- ウ 明白に
- エ 徐々に

5

□□とあるが、Ⅱの文中で筆者が述べている□□について、次のようにまとめた。④に入る内容を、Ⅱの文中のことばを使って三十五字程度で書きなさい。また、⑤に入ることは、Ⅱの文中から十字程度で抜き出しなさい。

○□□の積み重ね

□□ので、日本の高山にライチョウがすめる環境が存在した。

・ハイマツが日本の高山に広く存在し、□□として、ライチョウにとって欠かせないものとなった。

・ライチョウ自身が長い時間をかけて、あらゆる面で日本の高山環境への適応と進化を獲得してきた。

○□□

・日本のライチョウが今日までかろうじて生き延びてきた。

二 次の(1)～(6)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 草原で牛をホウボクする。
- (2) 太陽の光が大地をテラス。
- (3) 養分をキウシユウする。
- (4) 開会をセンゲンする。
- (5) 毛糸で帽子をアむ。
- (6) メンミツな計画を立てる。

三 次は、将棋の棋士である筆者による文章である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

Copyright notice box for page 3.

1 本文中の次の漢字の読み方を書きなさい。
⑦ 透方 ⑧ 思案 ⑨ 携える

2 ① とあるが、次のうち、このことばの本文中での意味として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 急いで イ たびたび ウ すっかり エ できるだけ

3 次のうち、② に入れるのに最も適していることばはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア イ ウ エ

四 次は、筆者が船旅をしているときの様子を記した文章である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

Copyright notice box for page 4.

1 ① ① なのは本文中での意味として次のうち最も適しているもの一つを選び、記号を書きなさい。

- ア たちちに イ やはり ウ むしろ エ いつも

2 ② ② の本文中での意味として次のうち最も適しているもの一つを選び、記号を書きなさい。

- ア やみそうもない イ やむにちがいない
ウ やまないこともない エ やんでほしくない

3 本文中で がAの和歌をよんだことについて、その内容を次のようにまとめた。
a、 b に入る内容を本文中から読み取って、何のどのような様子がわかるように、それぞれ現代のことばで五字程度で書きなさい。

- は、 a 様子を b 様子に見立てて、Aの和歌をよんだ。

【Mさんがまとめたメモ】

M's memo box with handwritten notes and checkboxes.

4 Mさんは、この文章を読んで考えたことをクラスで発表することになりました。次は、Mさんが発表のためにまとめたメモです。

テーマ を役立てよう！

構成

1. がどのようなものであるかについて、筆者が文章の中で述べている内容を説明する。

は何かを成し遂げた経験やマスターした経験などによってつくられ、成果が出ないときに大きな助けとなるものである。

2. わたしたち自身の について考える。

- ④わたしの を一つ例にあげて紹介する。
⑤みんなの を一人につき一つずつ発表してもらう。

3. が今後どのように役立つのかについて、筆者が文章の中で述べている内容を説明する。

自分自身のさまざまな をもっていることで、 I から、焦らずに進んでいくことができる。

(1) あなたが自分自身の を一つ発表するとなれば、どのようなことを発表しますか。発表する内容を、次の条件1・2にしたがって書きなさい。

条件1 本文中に例としてあげられている 以外のことについて書くこと。

条件2 成し遂げた経験やマスターした経験の内容、努力の内容、努力した時間がわかるように書くこと。

(2) I に入れるのに最も適しているものを本文全体から読み取って、次から一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 何事にも長時間にわたって努力し続けることができるようになる
イ 努力して何かに取り組んでいるときに感じる不安や迷いがなくなる
ウ 努力の結果がなかなか出ないときでもうまく気分を切り替えられる
エ 成果が出るまでに必要な努力の量と質がある程度わかるようになる

